

○ 平成30年度実績 「食」と「連携」による東九州バスク化構想推進事業～海と大地を一皿に～

区分	課名	事業名	事業実績
人材育成	農業畜産課	次代を担う農山漁村地域リーダー養成事業	リーダー養成のための専門家による集落訪問を実施 10回(舞野地区4回、×家田地区6回) セミナー開催 3月 対象者:市内農業者、参加人数45人
	農業畜産課	環境にやさしい農業等普及支援事業	ひなたGAP認証取得のために必要な管理用備品等の購入支援 GAP認証取得農業者:2件
	農業畜産課	地域資源活用型活性化支援事業	地域住民が主体となり、地域資源を生かした地域活性化計画を策定して実践する集落を支援 3集落 ・北方町上鹿川地区(メーブルシロップ視察研修) ・北川町家田地区(獣害対策の電気柵設置) ・舞野地区(地域ブランド確立のためのロゴデザイン等制作)
	企画課	「食」のまちづくりアドバイザー推進事業	本市の食のまちづくりに対する助言等を行うアドバイザーを設置 農業アドバイザーによる「多品目少量栽培講演会」を開催 8月 対象者:市内農業者 参加者142人
基盤強化	企画課	東九州バスク化構想推進事業	・料理人同士、料理人と生産者の連携促進の取組に対する支援(6団体 延べ58人が参加) ・タバスグランプリの開催(2月)タバス料理を撮影して投稿するインスタキャンペーンを実施 ・魅力的な食空間を提供するための店舗改装に対する支援(7店舗が改装を実施) ・バスク化構想PRパンフ制作(延岡・佐伯市で6万部製作 市内小中学校等へ配布) ・食の情報発信を行う専用Webサイトの情報拡充と多言語化等を実施 ・県内観光地での食のPR(宮崎市8月、高千穂町12月) ・地元旬の食材を使ったタバス料理教室開催(10月～ 6回開催) ・生産者と料理人による食材見本市の開催(参加者約50人)
	農業畜産課	6次産業化・農商工連携推進事業	6次産業化・農商工連携塾(セミナー)の開催 3回、連携塾登録者85名へ案内 6次産業化・農商工連携塾サポートルーム設置及び個別相談会開催 15回、利用者延べ63人
	農業畜産課	薬草等産地確立事業	九州保健福祉大学と連携し、中山間地域等における薬用作物等の産地化に向けた試験栽培を実施(4種類)
	農業畜産課	農林水産物を生かした地域循環型経済構築事業	中山間地域において効率的な集出荷体制の構築に向けた実証運用を実施 (実施地区:北方町上鹿川地区、実施期間:1ヶ月)
	農業畜産課	産直農産物生産振興事業	・新品目や交流転換のための作付けにかかる種苗費、薬剤費等の経費の一部を支援(8件) ・ゴールドチェーン流通体制の実証試験を実施(1ヶ月)
	農業畜産課	園芸用ハウス整備加速化支援事業	安定生産・付加価値向上を目的として、園芸用ビニールハウス等の導入に対する支援 (ハウス4件、ハウス付帯設備5件)
	水産課	複合漁業推進事業	漁船漁業と併行して、養殖業や網・カゴ漁業等、新たな漁業に取り組む「複合漁業」を推進し、その際に必要となる資材購入費用等を支援(3件) ・アワビ養殖、刺し網漁業等に取り組むため稚貝、ロープ資材の購入(延岡市漁協) ・小型底引網漁業に取り組むための冷水機購入(延岡漁協) ・小型定置網、深海底曳網、小型まき網漁業に取り組むための資材購入(北浦漁協)
	水産課	「のべおかの魚」発信事業	大都市圏での商談会への参加や水産物フェア開催、延岡市現地商談会の開催等、本市の水産物や水産加工品の販路拡大、販売促進に繋げる取組を支援 ・東京シーフードショーへの出展(8月22日～24日、出展:5社) ・現地商談会の開催(10月15日～16日、出展:17社、参加バイヤー:13社) ・首都圏における水産物フェアの開催(2月21日～23日)
	農業畜産課	のべおかの食と特産物プロデュース事業	各地域で受け継がれている郷土料理や特産品となる加工品等の発掘・磨き上げを行うため、専門家を招聘して求評会や講演会を開催(開催月:3月、参加人数:20人)
	機運醸成	企画課	食のまちづくり機運醸成事業
企画課		東九州バスク化構想推進事業	No.5と同事業
人の流れ	観光戦略課	広域連携による滞在型観光推進事業	・延岡・佐伯の食と観光の魅力を発信する番組制作(BS全国放送、九州各県放送) ・観光旅行商品造成に対する支援(ツアー催行50本、参加者1,930人)
	観光戦略課	食を活かした誘客推進事業	北浦、南浦地区の誘客推進を図るため、地域内の飲食店等が連携して、水産物を活用したメニュー開発及びフェアを開催 ・地どれ海幸井フェア(4月27日～6月30日、参加店舗7店、販売食数663食) ・ひむか本サバフェア(7月1日～8月31日、参加店舗5店、販売食数94食) ・活藻イカまつり(2月2日～3月31日、参加店舗5店、販売食数78食)
	観光戦略課	延岡への新たな流れをつくる誘客事業(観光戦略課)	・東名阪に拠点を置く大手旅行会社に本市の観光素材を広く認識してもらうために旅行企画担当者の招聘を実施。(7社 13名) ・高千穂等から延岡への新たな流れをつくるための観光旅行商品に対する支援(6ツアー、参加者295名)

○ 平成30年度実績 「食」と「連携」による東九州バスク化構想推進事業～海と大地を一皿に～

区分	課名	事業名	事業実績
19	企画課	延岡新時代プロモーション事業	<p>食の魅力を全国にPRするために、首都圏において地元食材を生かした料理の提供や食材のPRをはじめ、ふるさと納税の情報発信などを含めたイベントやフェアを開催。また、食のイベントをPRするためのCM制作・放送を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未知なる美味なるのべおかフェアの開催(開催月2～3月、新宿みやざき館KONNE) ・未知なる美味なるのべおか食ペナットの開催(開催月2月、エネコ東京、参加者約100人)
20	プロモーション 企画課	のべおか美食めぐりバスPR事業	<p>路線バスに東九州バスク化構想をイメージしたラッピングを施し、市内の飲食店等をめぐるバスを運行。ラッピングバスを利用したツアーの開催や飲食店と連携したキャンペーン等を実施した。</p> <p>①バス&ランチキャンペーン(11月1日～3月17日) 宮野浦線及び外浦線の路線バスに乗って飲食店に行く食事代1,000円割引の特典が受けられるキャンペーンを実施(先着300名)。</p> <p>②のべおかタバス食べ歩きイベントツアー造成 ・市中心部で実施した食べ歩きイベントに合わせ、小海市・宮崎市内を発着する日帰りツアーを実施。 ・参加者数(2月9日 32名 ・ 2月10日 41名)</p> <p>③ラッピングバスを活用したツアー造成(2月・3月に7回催行) ・市内飲食店や観光地を巡る日帰りバスツアーを実施。 ・参加者数(全7回、104名)</p>

○ 地域経済の活力とソーシャルキャピタルの同時実現による「自立・持続可能なまちづくり」プロジェクト

課名	事業名	事業実績	
1	商業・駅まち振興課	駅まちエリア魅力づくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・6月と12月に空き店舗ツアーを実施。11名が参加し、うち1名が山下新店街への飲食店の新規出店を決定し、令和元年8月にオープンに至る。 ・テナントミックス推進事業への取り組みにより、7店(飲食店2店、小売店1店、サービス業4店)が駅まちエリアに新規出店。 ・駅まちエリアを含む市内の主要商業地において通行量調査を実施。また、エンクロス開館に伴う、周辺商店街の商業動態を把握するため、個店の売上等を調査。 ・駅まちエリアにおける賑わいを創出するため、市民活動の拠点「ノマドハウス」の運営や「のべおかセタまつり」をはじめとした各種イベント、延岡商業高校のチャレンジショップ「和」の実施などを支援。 ・キャリア教育の推進を図るため、産学官民で構成する「延岡市キャリア教育推進懇話会」を開催 ・街並み景観を整備するため、サンロード栄町において植栽を整備したほか、統一店頭看板を17店舗に設置。

○ 「みやざき圏」人口社会減対策広域連携事業

課名	事業名	事業実績	
1	工業振興課	キャリア教育支援センター運営補助事業	<p>延岡市キャリア教育支援センターの活動を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校に向向いてキャリア教育を実施する社会人講師「よのなか先生」の登録・派遣(登録者数:169人) ・市内の学校で実施されるキャリア教育への助言、社会人講師の選定等による支援と実施(実施回数:58回、参加児童・生徒数:4,757人、講師派遣人数:延べ162人) ・キャリア教育の推進を図るため、産学官民で構成する「延岡市キャリア教育推進懇話会」を開催 ・キャリア教育の重要性を広く周知するため、広報誌の発行や学校や保護者を対象とした研修会を実施
2	工業振興課	中小企業人材確保支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・専門スタッフを配置し、市内製造業を中心に34社訪問し、人材確保に関するヒアリングを行うとともに、アンケート調査を実施した。(回答数:190社) ・県内大学4校及び県北地域の全高等学校を訪問し、学生の就職動向調査や地元企業情報の提供を行った。 ・市内の中小企業が人材を確保するために必要な情報や事例等をまとめたガイドブックを作成し、市内企業に配布した。(500部作成) ・企業の採用活動支援を行った。(3件)